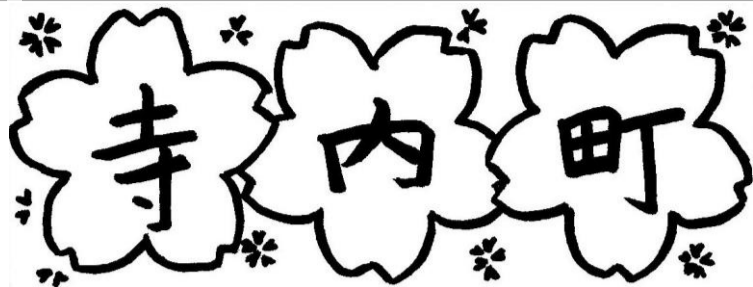


今回の瓦版は、会員以外の世帯にも
配布させていただいています！

*瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

*本瓦版(pdfファイル)は、携帯ホームページ「富田林寺内町の探訪」からダウンロードすることもできます。

第60号 発行・編集：富田林寺内町をまもり・そだてる会／じないまち交流館 富田林市富田林町9-29 (じないまち交流館) 平成27年03月25日 (1)



JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 60

瓦版 / 60号

おの なつみ
題字 / 小野 夏実さん 7歳 (南会所町)



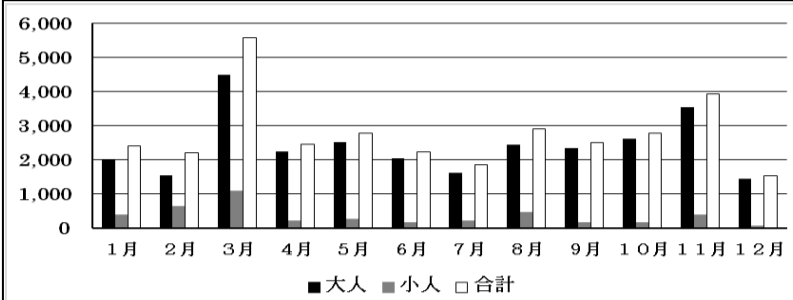
第8回じないまち交流館来館者アンケート

平成26年 交流館入館者数

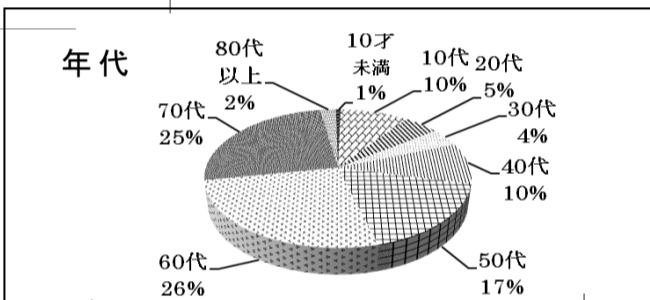
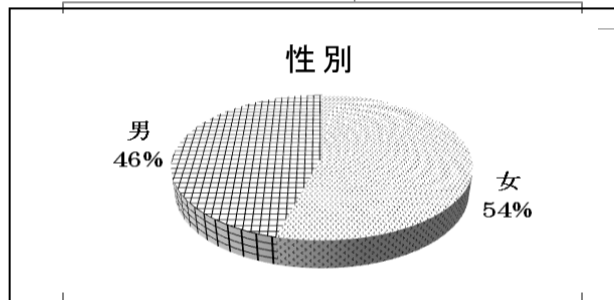
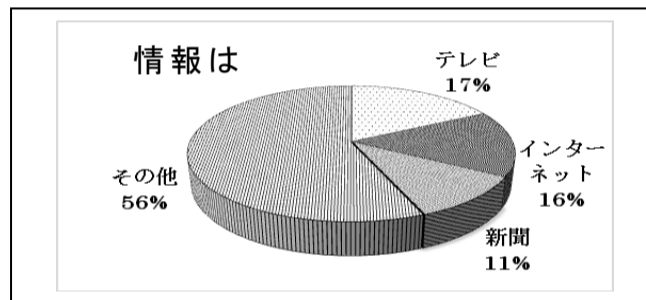
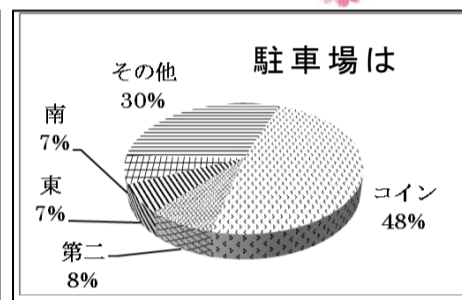
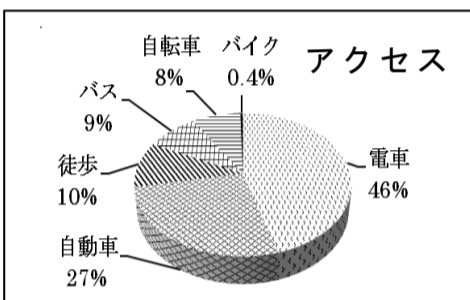
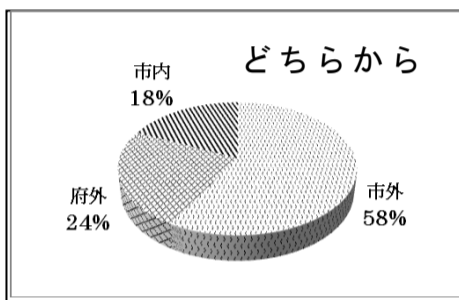
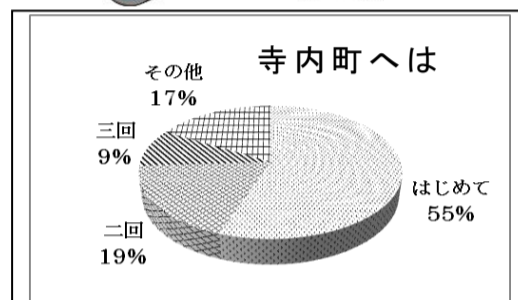


★アンケート調査方法★

期間：平成26年1月7日～平成26年12月27日
回答方法：選択式7問、自由意見1問について、じないまち交流館に設置してある
所定のアンケート用紙に記入し、回収箱に投函してもらう。
回答数：426人 《(参考)平成25年：388人》
総入館者数：33,217人 《(参考)平成25年：33,787人》
(入館者数が多い3月は雛めぐりのイベントが行われた月です。)



平成26年1月～12月の来館者アンケート集計結果



★ご意見・ご感想★ (各ご意見・ご感想の最後の「2/1」等は記入された日付です。)

これは河内(布施市)なので、この方と同じ生まれでとても嬉しかった。6/26
●スポーツサイクルで来ましたがスタンドがないので、サイクルスタンドを置いて欲しいです。パークタイプサドルをひっかけます。若い人、女の人も最近はスポーツサイクルに乗っています。6/29
【60歳代】
●富田林駅に降りた時、北出口に出るか南出口に出るか迷った。案内がないのはおかしい。1/13
●以前から来たがっていた妻と参りました。喜んでくれました。2/11
●ゴミひとつ落ちていないきれいな町並みで感動しました。商店が少なく俗っぽい感じがなく、これからもこの方向でお願いしたい。6/10
●26名で初めて寺内町を訪問しました。ガイドの方に町の形態や起りを聞いて、知られざる町を知り、歴史のあることを知りました。京都だけでなくもっと近くを知ることが必要と思いました。6/10
●きれいで、たくさん歩きましたが、そこそこに休む所があって、見物しやすかったです。家族にも勧めたいです。町に住んでおられる方も親切に対応して下さいました。6/22
●交流館は、夏オアシスです。涼しかったあー。係員の方の笑顔がとても良いです。手洗いもきれいで良いです。町の方々皆親切です。7/20
●町がゴミひとつなくきれいで感動。絵を描かせてもらっています。交流館を利用して頂き助かっています。今回2回目でお世話になりました。ほっとします。10/1
●故郷(山口県岩国市)の実家や亡き母の生家と同じ古民家がとても懐かしく思い出し、心の落ち着く町並みでした。10/24
●大切に町を保存されています。昔の遺産を保存する事はお金がかかるのですが皆さんの意識の高さが分かります。守口も少しでも意識が高まるように努力をします。家の中を見学できるイベントがあれば参加したいです。12/3
【70歳代】
●電柱の地中化は素敵。他の道路も期待します。寺院はもっとオープンにお参りさせて欲しい。2/21
●交流館内の放映ビデオが参考になりました。館内がきれいでほっとします。4/24
●駅前からの案内が不明。もう少し分かり易いカンパンを設置して欲しい。市内に住んでいても分かりにくいので観光客はなおさらです。5/13
●2回目はバスツアーにて来ました。10年前に来た時よりもとても歩きやすくガイド付きで説明もよくして下さいました。ありがとうございます。6/10
●幾度訪れても、心休まる寺内町です。交流館も落ち着きがあり、ほっとする場です。富田林に引越して来て1年4ヶ月、寺内町へ何度も心いやしに来ております。ありがとうございます！！6/14
●スケッチに来ました。多くの古い建物がそのまま保存され人々も住んでおられるので、いいモチーフとして楽しく描くことができました。11/5
●静かに散歩できる良い町だと思います。維持管理が大変だと思いますが、末永く日本の町の典型として残ってほしいものです。11/22
【80歳代】
●落ち着いた町並みで、気分的に雑音からのがれ、爽快な一日を過ごしました！11/18

【10歳代】
●昔ながらの町で、私のお気に入りの場所になりました。寺内町楽しいです。2/1
●引越してきた頃に比べてお店等も増えて、寺内町を見て回るのが楽しいです。5/5
●歴史が残る町でとても良かったです。ガレージなどもきれいに隠してあって、町全体も美しく、また個人で来てみようと思いました。パン屋さんや工房などにも足を運びたいと思います。6/4
●手書きの案内地図がわかりやすい。10/25
【20歳代】
●僕は大阪芸大生です。大学の近くにこんな心が和む景色があった事を発見できて嬉しいです。また友達と来たいと思います。6/14
●道が整備されていて歩きやすく、また騒がしくなくてとても居心地が良いです。9/14
●座るところがもう少しあるといいですね。10/10
●どこを歩いても風情があるし、この地域の人々は皆感じよく、素敵なお店とありました。12/2
【30歳代】
●杉山家、入館料高い。3/16
●幼少時に良く来ましたが、印象がまるで違い、きれいになったと思います。町名がわかりにくく、随所に案内地図があればいいなと感じました。4/16
●何度来ても落ち着いてリラックスできる場所。何度も訪れたいです。4/23
●手書案内地図をホームページで公開して頂けると初めて来る人に便利です。8/12
【40歳代】
●素晴らしい建物が多くあると思います。ただどれも素人には同様に感じてしまうので、夫々の建物の特徴と壁や屋根の造りの違いや時代等を比較できるものがあれば更に楽しめると思います。2/1
●40年間富田林に住んでいますがゆっくり見て回ったのは初めてです。自分の住んでいる町の歴史をもっと知るべきだと思いました。いろんなお店も楽しかったです。子供の留学前に富田林寺内町の勉強をさせて、外国の方々に知らせてもらいます。2/6
●これだけの範囲で古い町家が保存されている所は見たことがなかった。しかも実際に住まわれているのが嬉しい。これからも続けていって欲しい。ありがとうございます。5/1
●交流館の対応も良く、また訪れようと思います。6/22
【50歳代】
●中世、近世の宗教都市が残っていることに感銘を受けました。大阪市北区に住んでいますが、そこにある「天満興正寺跡」の別院がここにあると知ってびっくりしました。3/12
●興正寺別院へ日曜日を利用して来ましたが、門が開いてなくて中へ入れなかったです。残念です。門だけでも開けておいて下さい。お願いします。5/18
●地図がわかりにく〜い。道案内が欲しいです。駐車場も少ないです。5/31
●寺内町の紹介(写真・パネル)や歴史(ビデオ上映)が分かり易い。館内の雰囲気も良い。石上露子さんは全く知らなかったが、ビデオを拝見して良く分かった。私も生ま

今回の瓦版は、会員以外の世帯にも
配布させていただいています！

* 瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

* 本瓦版(pdfファイル)は、連携ホームページ「富田林寺内町の探訪」からダウンロードすることもできます。

富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは! 笑顔であいさつ 歓迎を

♪ まもり・そだてる会活動報告 ♪

月	日	会議名等	内 容
11	15	20周年記念事業:寺内町フェスティバル 実施(燈路・ジャズ講談)	
	16	20周年記念事業:寺内町フェスティバル 実施(サミット・大茶会他)	
12	5	役員会	・各部会報告 ・20周年記念事業総括 ・初鍋めぐりについて
	10	2015年[冬] 初鍋めぐり 実施	
1	23	役員会	・20周年記念事業報告書について ・初鍋めぐり総括 ・雑めぐりについて
		理事会	・20周年記念事業総括と同報告書について ・初鍋めぐり総括 ・雑めぐりについて
	24	広報部会	・瓦版60号の確認 ・瓦版61号の原稿について ・20周年記念報告集について
2	26	役員会	・雑めぐりについて ・20周年記念報告集について ・平成27年度総会とそれまでの会議日程について
	14	2015年[春] 雑めぐり 実施	
3	15	2015年[春] 雑めぐり 実施	

秋晴れの青空が広がる十一月八日(土)、昨年同様に明治から昭和初期に行われた結婚式を再現するイベントが寺内町で実施されました。

昨年は田守家から出発した花嫁行列が、花婿の待ち受ける旧田中住宅(私の本家で現在は市の管理下にあります)に来て、結婚式を再現しました。昨年は、非常に多くの見物の人達が来られたため、多少大きいと思っていた本家も人人で一杯になり大変見物しにくかった様でした。

今年、見物客の多さを考慮したのだと思いますが、旧田中住宅から出た花嫁行列が、花婿の待ち受ける杉山家住宅に来て、そこで結婚式のイベントが行われる様に変更されました。寺内町の町並みにマッチした花嫁行列が大勢の見物人を従えて杉山家に進んで行きました。昨年は私の孫娘(分家した当主より数えて7代目に当たります)とそれのお友達



が三三九度のお酒をつぐ役目を仰せつかりましたが、今年は寺内町のかわいいお嬢さんがその役目をしてもらいました。三三九度、高砂の謡い、両家の挨拶等々昨年同様、昔の厳かな結婚式が執り行われました。見物の人々から盛んに写真のシャッターが切られ、時にはフラッシュも入って、盛大な結婚式でした。昨今の結婚式はホテルで行うか友人達だけの簡単な結婚式が多いと聞いていますが、今日の様な式が本当の結婚式と思つた今日この頃でした。

(南会所町 田中新之助)

じないまち・昔の婚礼 見学記



☆ 交流館だより ☆

◎ ギャラリー 展示予定

- 四月二日～十日 泥の会 陶芸作品展
- 四月十四日～二十日 ラ・フォレスト 水彩画展
- 五月一日～十五日 南華会 書・パッチワーク・絵手紙
- 五月十六日～三十一日 (こ)セフォト2000 写真展示
- 六月一日～十四日 遊藝会 水墨画展
- 六月十六日～二十日 リアルアート 絵画展
- 七月一日～十五日 文芸すり会 書道作品展
- 七月十六日～三十一日 露香会 宮井善弘遺作展

『寺内町四季物語二〇一五「冬」第七回 初鍋めぐり』報告

「ぼたん鍋が「ベストオブ鍋」六年連続一位達成！」

寒の入りも過ぎて寒さが一段と厳しくなつた十一月十日(土)、今年の「初鍋めぐり」(主催：四季物語実行委員会)が開催され、寺内町には約三、二〇〇人(主催者発表)の来訪者がありました。例年に比べて一、〇〇〇人前後の大幅な増加となりました。当日は、地域の各団体やお店の方達による様々な鍋やうまいモンが出店され、寺内町界隈は大変賑わいました。

当会では、例年どおり、皆様から好評を頂いている「ぼたん鍋(猪汁)」を出店しました。昨年同様、今年も八町茶屋さんのお世話で何とか猪肉を確保することができました。また交流館の職員さんには、前日からの仕込み、当日の味付け等で大変活躍してもらいました。お陰様で十一時に販売を開始して十四時頃には完売し、ベストオブ鍋にも選ばれました。皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。(広報部会)

『寺内町四季物語二〇一五「春」第九回 雑めぐり』報告

今年の雑めぐり主催：四季物語実行委員会(三月十四日(土)十五日(日)に開催され、寺内町には一日間で約一〇、四〇〇人主催者発表の人数がありました。雨模様ながら、寺内町の民家や商店、町角などの100箇所ほどの所には春の花とともにお雑様がござられ、多数の来訪者が「お雑様」「春の花」「まちなみアート」を見物しながら町中を散策され活気に満ちた二日間となりました。

交流館では例年通り「じないまちカフェ」を開催しました。寺内町の中では、綺麗に着飾った和服姿の子供達や様々な年代の人達が見受けられました。また、「ええもん市」「伝統工芸品展」「お茶会」や「酒蔵活用セミナー」等も開催されました。

「お雑様」「春の花」を飾って頂いた地域の皆様、参画・運営等に携わって頂いた皆様のご尽力に感謝申し上げます。(広報部会)

平成27年度 富田林寺内町をまもり・そだてる会 総会開催(予告)

日時：平成27年5月17日(日)午後1時30分～

場所：じないまち交流館 1階 交流サロン

- 広報部会
- 委員長 中井隆洋
 - 副委員長 田中新之助
 - 委員 大塚健治
 - 委員 柳本幸雄
 - 委員 和田孝三
 - 委員 尾谷正勝
 - 委員 井上(順不同)

最近、近鉄八尾駅前からJR住道行のバスをよく利用しますが、その途中に「萱振(かやふり)の寺内町」があります。富田林と同じく道路が狭いので、バスが対向できません。バスの運転手同士で連絡をとり、萱振町に入る前にどちらかが待機します。

一四七〇年(文明二年)に本願寺の蓮如上人が恵光寺(通称・萱振御坊)を建立、その後、蓮如の六男である蓮淳が初代住職として入り、周囲に環濠を巡らして寺内町の様相となりました。恵光寺と同じ道路沿いには、徳蔵寺、正雲寺や加津良神社があります。

今でも周囲に巡らされた環濠が残っているようで、一度、途中下車して探索してみようかと思っております。(富山町 和田幸雄)

2014年11月15日・16日 実施 「富田林寺内町フェスティバル」点描

- ↑ じないまち燈路
- ↑ ジャズ講談
- ↑ 寺内町サミット
- ↑ 寺内町サミット
- ↑ 興正寺別院大茶会
- ↑ 興正寺別院大茶会
- ↑ 天晴! 秋空コンサート
- ↑ 天晴! 秋空コンサート
- ↑ 子ども縁日

おこわり!!

「我が町 寺内町 見覚え記(1)」
— 寺内町の良さ再認識 —

前号に続く右の記事は、紙面の都合上、次回瓦版61号に掲載の予定です。

編集雑感

最近、近鉄八尾駅前からJR住道行のバスをよく利用しますが、その途中に「萱振(かやふり)の寺内町」があります。富田林と同じく道路が狭いので、バスが対向できません。バスの運転手同士で連絡をとり、萱振町に入る前にどちらかが待機します。

一四七〇年(文明二年)に本願寺の蓮如上人が恵光寺(通称・萱振御坊)を建立、その後、蓮如の六男である蓮淳が初代住職として入り、周囲に環濠を巡らして寺内町の様相となりました。恵光寺と同じ道路沿いには、徳蔵寺、正雲寺や加津良神社があります。

今でも周囲に巡らされた環濠が残っているようで、一度、途中下車して探索してみようかと思っております。(富山町 和田幸雄)